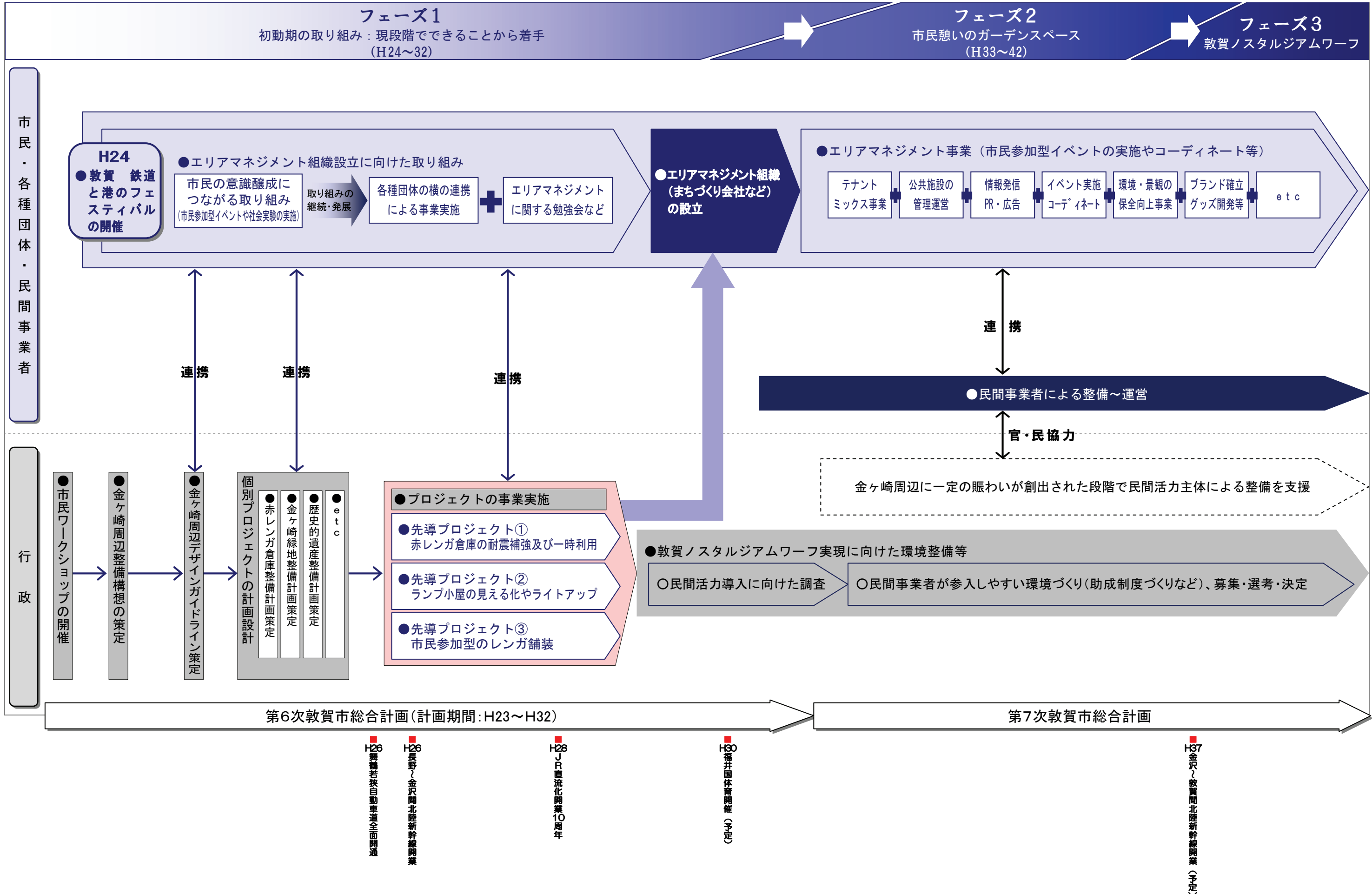


第5章 整備構想の実現に向けて

5-1 段階的整備の考え方



5-2 まちづくりの担い手組織の設立

本構想の実現に向けて大事なことは、下図に示すような既に活躍している多様な団体が、“まちづくりの担い手”として金ヶ崎周辺における公共空間の環境向上や賑わい創出に参画し、地域の価値を高めることです。将来の金ヶ崎周辺のまちづくりを展望する上で、できる限り早い段階において、この中核を担い、各主体の連携と協働に基づいた自立的なエリアマネジメントを行う組織が望まれます。

